

前世で怪我して辞めた俺が青道で頂点を目指す話

アレハレ無双

【注意事項】

このPDFファイルは「ハーメルン」で掲載中の作品を自動的にPDF化したものです。

小説の作者、「ハーメルン」の運営者に無断でPDFファイル及び作品を引用の範囲を超える形で転載・改変・再配布・販売することを禁じます。

【あらすじ】

前世で中学で全国優勝したが怪我して野球が出来なくなったオリ主が神様のミスで死に、転生して野球人生をやり直す!!

ダイヤのAcctⅡのアニメを見てたら書きたくなつたので他のやつ進んでないのに先に書きちゃいました。

色々やりたい放題やってる自己満なので文句がある方はブラウザバックしてください。

目次

プロローグ〜転生〜	1
小学生編	
1話	3
2話	6
3話	9

プロローグく転生く

「お前は死んでしまった。想定外のことだな。儂も頭を悩ませておる。」

意識が戻るとなんか神々しそうなオーラを背中に出した爺さんに突然そんなことを言われた。確か、俺は車に轢かれて多分死んだハズ・・・

「そうそうお前は下級の神が起こしたミスで起こった車の暴走で死んでしまったんじゃないや。・・・まったく面倒なこと起こしよって。」

本当に面倒くさそうだなあ。俺この後どうなるんだろ？

「お前は本来死ぬはずがなかつんじゃないや。」

それが死んでしまったんじゃないやよ？これは大きな問題なんじゃないや。

儂らのミスとあつては他の奴らに示しがつかんからのオ。」

えーつと、その前にあんた誰だ？

「儂か？儂は全知全能と自他共に認められておる神、ゼウスじゃ。」

ええっー!!

あのモ○ストとかに出てくるあのゼウスか!!

てかやっぱり俺死んでたのかよー!

「？そのモ○ストとやらに出てくるゼウスで一応あつとる・・・と思う。」

ちよつと待て、俺は死んで全知全能の神がいる。これって最近ラノベでよくあるパターンの転生できますよ〜って奴なんじゃないやね？

「おお！それじゃ！それなら部下のミスのアフターケアも出来る上司としてさらに儂の株もあがるわ！という訳で転生してもらおうぞ？」

なんか変なこと聞こえた気がするけど聞かなかったことにしよう。

転生先とかこつちで決めてもいいの？

「その世界にもバランスというものがあるからのオ。その提案によるのオ」

じゃあ、俺死ぬ前は怪我で出来なくなるまで野球してて全国優勝とかしてたから『ダイヤのA』の世界がいい。

もう1回野球人生をやり直したい!

「ふむ。『ダイヤのA』か・・・戦闘系でもないし、お主の世界に近い世界観であると・・・よし、この世界なら大丈夫じゃ！なら次は特典についてじゃな！」

特典も決めれるの？

それなら、パワプロのサクセスみたいに練習とか試合をすればポイント貰えてそれを振り分けて成長出来る能力と、自分や他の人の能力をパワプロ基準で見れること、練習や試合とかで故障しない体と、『沢村栄純』とその幼馴染たちと幼馴染になれること、中学三年で青道高校のスカウトが来ること、それから『御幸世代』であること、前世の野球知識。

まあこれくらいかな？ちよつと多かつたかな？

「いやいや、今回はこちらの不手際。それに3つほどしか特典と言えるものでは無いから叶えるのは簡単じゃよ。」

ホント？やったね！ありがと神様！

「よし！準備が出来たぞ。・・・では達者でな！」

りようかいです！

と、ここまで話した所で俺の体が光り、意識が遠いていくのだった。

小学生編

1話

神様にあつて、転生してからまだ誕生日来てないから8年ほど経つた。

転生した時俺は産まれたての赤ちゃんになつてて、名前は『高瀬維』と名付けられた。

俺が産まれた時父親は居なくて、後から聞いた話母親の体が弱かったから母親の実家がある長野県の田舎に母親だけ戻ってきていたんだそうだ。

そして1歳の時に初めて『蒼月 若菜』に出会った。

それからは3歳になるまで週1ペースで遊んでいたが、3歳からはほぼ毎日一緒に遊んでいた。

でも、5歳の時に母親の体調が安定したため、父親の居る東京に引っ越すことになってしまったのだ。

引っ越す時に若菜と小さい子供あるあるの将来結婚する約束をした。

その後若菜が文字を書けるようになってからは3ヶ月前まで文通をしていた。

いや、今でも文通はしているが、3ヶ月前に野球のリトルチームに入ったから全然こちらから返せてない。

多分怒ってるんだろうなあとなんもなく分かるから、次手紙書く時にいっぱい謝っておこう。

小3になった事で近くのリトルリーグのチームに入ったんだけど、そこで驚く人と出会った。

なんと原作キャラの『滝川・クリス・優』が居たのだ!!

将来、青道高校で監督からの信頼の厚い選手になるこの人に実力を認めさせておけば青道高校に入りやすくなるかも。

そう思った俺は他の投手希望者を蹴落としてでもクリスとバッテリーを組もうと考えてたんだけど、なんと俺の世代に俺以外の投手希

望者が居なかった。

投手希望は俺1人のだからスグにブルペンで投げさせてもらった。前世では、フォーシームの握りをコントロールを付けるために小さい頃から指を開けてただけど、コントロールはこれから付けられればいいから、隙間を作らず、中指と人差し指をくっつけて握る。

案の定、コントロールは結構乱れたけど、ストライクは何球かは入ってたし、これで慣れてコントロールを磨けばキレのあるフォーシームをコーナーに決めて三振が取れそうだし！

そうして俺がチームで練習を初めて3ヶ月が経った。

そう言えばまだ能力値を出してなかったな。

確認しておくか・・・

高瀬維 左投左打 (8)

投手能力

球速 Max 60^{km/h}

制球 E (40)

スタミナ F (31)

変化球 ナシ

特殊能力

・牽制 ○

・鉄腕

野手能力

弾道 1

ミート F (34)

パワー G (18)

走力 E (42)

肩力 F (35)

守備力 E (49)

捕球 E (47)

特殊能力

・鉄人

・・・とまあまだこんなもんか、これでもコントロール、ミート、走

力、守備力、捕球、それと牽制○は前世の野球知識等のお陰で、最初から高かったり持っていたりする。

鉄腕と鉄人は転生特典のお陰で持っている。

とりあえず、練習を重ねて、球速が70に到達とコントロールがD(55)まで上がったたら前世の俺のウイニングショットだったスライダーを覚えよう。

よし！しばらくの目標も決まったし明日も練習あるから今日はお休みしよう！

2話

あれからさらに1ヶ月が経った。

結論から言うとしたら1ヶ月で球速が100km以上がってコントロールもD(57)になってしまった。

転生特典エグすぎね？

まあ目標は達成したからクリスさんのところ行ってスライダーの練習させてもらおう。

??

「クリスさん、ちょっといいですか？」

「・・・どうした？・・・高瀬。」

「前からある程度コントロール付いたら投げたかったボールがあるんです。変化球、練習で投げていいですか？」

「球種にもよるな。フォークなんかは早すぎるからな。何を投げたいんだ？」

「スライダーです！」

「スライダー・・・いいだろう。今年は良くても来年は確実に投手不足になるだろうからな。」

「あざっす！クリスさん！早速受けてもらっていいですか？」

「わかった。ブルペンに行こう。」

よっし！これでやっとういニングショットが練習出来る！

前世の野球知識とか、練習で掴んだ感覚とか、結構引き継がれてるからスライダーがどうなるか楽しみだ！

??

ホントにスライダーを投げるつもりか・・・

俺はカーブじゃなくてスライダーを選んだ後輩投手、高瀬維の事を正直馬鹿だと思っている。

確かにスライダーを投げる投手は多くいるが、大体の投手は最初に比較的簡単に投げられるカーブから練習する。

だが彼奴は最初からスライダーを練習したいと言ってきた。

彼奴のフォーシームはかなり良い球だ。

俺が彼奴ならブレーキのかかるカーブを練習する。

俺には彼奴が何故スライダーを投げたがるのかわからなかった。
??

クリスさんがそんなふうなことを考えていた頃俺は先にブルペンに行つて肩を作つてた。

丁度肩がいい感じになつてきたタイミングでクリスさんが防具を付け終えてブルペンに入つてきた。

「じゃあ肩はもう出来てるんで座つてもらつていいですか？」
「了解だ。」

クリスさんが座ると俺はウイニングショットだったスライダーの握りをする。

うん、やつぱり流石ウイニングショット。
指にしっくりくる。

俺の投球フォームはこのウイニングショットを最大限に生かすためのフォームだ。

右手の位置から肩の高さのバランスまで、5年掛けて作つたフォームでスライダーを投げる。

俺のスライダーは中指と人差し指の第1関節に縫い目をかけて、親指をその対角の縫い目にそつておき、リリースの瞬間に手首を縦に切つて投げる。

リリースの瞬間に手首を縦に切つてリリースされたスライダーは右バッターインコース寄りの真ん中低めから俗に言うスラブの様な軌道で右バッターのインローギリギリを通つてクリスのミットに収まらなかつた。

なぜならクリスさんが予測軌道と俺のスライダーがの軌道が全然違つたからだ。

テイロテイロティン♪

お、能力に変化でたかな？

投手能力

球速Max70^{キロ}

コントロールD(57)

スタミナF (38)

変化球

・スライダー2 (※上限3)

特殊能力

・牽制○

・鉄腕

・・・おお！前世のウイニングショットだからかわかんないけどいきなり変化量2の状態で手に入ったぞ！

よし！小6になるまでは他の変化球は取らずに、特殊能力と俗に言うスタミナロール、球速を上げることに専念しよう。

あ、でも小5になったらバッティングの方も上げよう！

??

俺は正直彼奴を舐めていた。

彼奴：・高瀬維のスライダーがこんな変化をするなんて夢にも思っ
ていなかった。

俺は高瀬を舐めていた事を後悔すると同時に、高瀬となら全国優勝も出来ると思った。

高瀬と同学年じゃないのが残念で仕方ないな・・・。

俺は心のそこからそう思った。

3話

俺が初めてクリスさんにスライダーを投げてからもう2年も経つた。

俺は当初の目標通りに成長させている。

今の能力はこんな感じだ。

投手能力

球速Max97^キ_ロ

コントロールA(82)

スタミナB(73)

変化球

・スライダー3(※上限3)

特殊能力

・牽制○

・鉄腕

・クイック○

・リリース

・ノビ○

野手能力

ミートS(91)

パワーB(75)

走力A(88)

肩力A(86)

守備力S(97)

捕球S(93)

特殊能力

・鉄人

・アベレージヒッター

・走塁◎

・盗塁○

・外野手○

・レーザービーム
と、まあこんな感じだ。

小3の時に比べて、球速が27^{キロ}、コントロールが3ランク(25)、スタミナが4ランク(42)、スライダーが+1あがった。

投手能力のスタミナは頑張つて走つたけど、コントロールは前世の知識に基づいた感覚のおかげで勝手に上がってくれた。

野手能力の方もパワーと走力以外はほとんど前世の野球知識のお陰で高いつて感じだ。

特殊能力は新しく、クイック○、リリース、ノビ○、アベレージヒッター、走塁◎、盗塁○、外野手○、レーザービームを取得した。

でも正味、アベレージヒッターとリリース以外は前世の野球知識のお陰なのでかなりチート小学生になっちゃったんだよね(苦笑)

そして今日は俺の公式戦初先発初登板の日だ。

2個上に、佐倉井つていう右投げの結構凄い球投げる人がいるのと野手能力チートだからこれまでは外野手で出てたんだよね。

ただ今年は佐倉井さんほど凄い投手はいないからエースかと思いきや、試合での内野手との息があまりあわずそこが響いたのか、エースは他の人だった。

だから今日の公式戦初先発初登板は絶対に完封して来年のエースになつてやる!

??

夏季選手権東京地区予選大会

1 回戦

丸亀リトル対足立リトル

原作キャラだけオーダーを確認しておく。

1 番ショート 白河勝之

3 番ピッチャー 俺

4 番キャッチャー 滝川クリス優

それと試合前だし、味方の原作キャラの能力も見ておこう。

白河勝之 右投右打

野手能力

弾道 2

ミート A (80)

パワー C (64)

走力 A (86)

肩力 B (73)

守備力 S (92)

捕球 B (78)

特殊能力

・ 守備職人

・ 守備移動○

・ 送球○

・ バント○

・ チャンスメーカー

・ 流し打ち

・ 走塁○

・ 盗塁○

滝川・クリス・優 右投右打

野手能力

弾道 3

ミート S (90)

パワー A (87)

走力 B (75)

肩力 S (98)

守備力 S (93)

捕球 S (94)

特殊能力

・ キャッチャー◎

・ 送球○

・ 鼓舞

・ 高速チャージ

- ・アベレージヒッター
- ・広角打法
- ・固め打ち
- ・チャンス○

・うん、流石原作キャラ。チートだね。
特にクリスさん。

今、中学行っても4番キャッチャーで出れそうだ。

それともう1人、クリスさんに直接色々指導してもらってる4年生の子が居るんだよね。

クリスさん曰く、自分が卒業した後の正捕手で将来有望……らしい。

能力は……

宮野達也 右投左打

野手能力

弾道2

ミート A (88)

パワー C (67)

走力 S (92)

肩力 A (81)

守備力 S (91)

捕球 B (78)

特殊能力

・アベレージヒッター

・キャッチャー○

・走力○

・盗塁○

・粘り打ち

・流し打ち

・送球○

・高速チャージ

・バント○

・盗塁アシスト

・一塁手○

・三塁手○

と、まあ4年生の中では飛び抜けてるんだよね。

ただ、正捕手はクリスさんだからファーストとサードも練習してる。

キャッチャーの方はクリスさんの指導のおかげで守備力は飛び抜けてて、捕球は僕の球は捕れない時があるけど捕れなくても必ず体で前に落とすからクリスさんの次に安心して投げられるキャッチャーだ。

因みに宮野は2番サードでスタメン入りしている。

おっと、考えこみ過ぎてもう審判が出てきちゃったな。

整列だ！

??

「丸亀リトル対足立リトル、足立リトルの先行で始めます。礼！」

『お願いします！』

??

丸亀リトルは後攻だから先に守備につく。

投球練習が終わり、プレイボールのコールがかかる。

「プレイ！」

1球目、クリスさんの要求は相手左バッターのアウトローギリギリのフォーシーム。

ノーワインドアップから斜めにキレイに構えた所に行くイメージをして指先で切る！

「ストライイク！」

うん、今日は球が走ってる。

打たれる気しないな！

「ストライイクツー！」

ツーストライイク目を取ってクリスさんのサインを確認する。

流石クリスさん。俺の投げたい球を理解してくれている。宮野じゃあまだこうは行かないんだよね。

俺が投げたい球はアウトローへのウイニングショット！

スライダーだ！

「ストライク！バッターアウト！」

??

試合はウチが14点取って3回コールド勝ちした。

俺は、3回をパーフェクトに押さえて公式戦初先発初登板を見事勝利で終わらせた。

今回はくじ運いいから、決勝まであまり強いところと試合しないため、一応エースである俺は決勝まで先発での登板はしないらしい。

試合の翌日、目を覚ました俺は能力画面を見て驚いたのと同時にある意味納得した。

昨日の試合は公式戦だからか練習試合や紅白戦で貰えるポイントよりもかなり多かったからだ。

確かに実況パワフルプロ野球（アプリ版）とかでも公式戦は貰える量が桁違いだったから納得だね。

まあ、ゲームと違うところは能力上げると感覚変わるから大会中にあまり上げることができない所かな。

と、言ってたが直ぐに後悔した。

なぜならかなりくじ運がいいのか決勝まで接戦にもならず勝ち進んでしまった。

先発が無いのはわかってたけど、接戦にもならないからリリースすら無かった。

決勝の相手は江戸川リトルだ。

相手の4番には5年生ながら御幸一也がいる。

御幸は確か原作でもチャンスにかなり強かった気がするから、おそらく1番〜3番までで得点圏にランナーを進めて御幸に回るようにしたんだろうなく。

まあ、その辺の対策はクリスさんがやってくれるだろうから、俺はそれを信じて振じ伏せるだけだ。

??

今日はスライダーの調子が良かったから7回完投のノーヒット

ノーランを達成出来た。

成績の詳細は、7回、打者22人、奪三振14、被安打0、四死球1、凡打7、4打席、3打数、3安打、1本塁打、1打点

で、チームは2対0で勝利した。因みにもう1点はクリスさんのソロ本塁打。

まあそんな感じで全国大会に駒を進めた俺達は全国大会でも順調に勝ち進み圧倒的な攻撃力で優勝した。

その勝ち進んでいく中でも、クリスさん達原作組と宮野は他を圧倒する活躍を見せた。

クリスさんは、投手に的確な牽制指示を出し、ランナーを釘付けにした。それでも盗塁をした人は例外なくみんなOUTにされていた。

打撃でも大会三冠王争いをしたりと、小学生の中に中高生がいるかと思う程の活躍で大会本塁打王、大会打点王、ベストナインと最優秀選手賞貰っていた

白河は、全国予選大会からエラー0の固い守備と高い出塁率を誇り、更には大会盗塁王まで手に入れてベストナインに選ばれていた。

宮野は、4年生にも関わらずヒットだけならクリスさんや俺、白河を上回り大会首位打者とベストナインを獲得した。

俺は、全国大会は初戦と準々決勝、決勝に先発し準決勝では4回からリリーフで登板。大会奪三振王と大会最優秀防御率と最優秀投手とベストナインに選出された。

こうして全国大会優勝、歴代最多のベストナイン4人選出を成し遂げてクリスさん達の小学生最期の夏が終わった。